

おわりに

環境について、この本でいろんなことを学びましたね。

どんなことを思いましたか。

人それぞれ見かた、受けとめかた、感じ方がちがいます。

その数だけ環境はみんなのまわりにあります。

私たちは自由に何でも手に入れることができる、豊かで便利な生活を送ってきました。

しかし、その一方で、大切な自然を少しこわしすぎてしまいました。

飛行機やクーラーなどのとても便利なものをすべてすててしまえば、

自然はきっと元気をとりもどすでしょう。でも、わたしたちは、すべてをすてて

大昔の生活にもどることはできません。

どうしたらよいでしょうか？

友だちが困っていたら、手をさしのべるやさしさ、

そういった相手を思いやる、やさしい心を持つことが大切です。

手をさしのべてもらった友だちは、「ありがとう」と思うでしょう。

つまり、あなたの気持ちが伝わったのです。

だれかに気持ちが伝わるように、人が作った物のすべてはつながっていて、

良いことも、悪いことも伝わっていきます。

環境とは、それらの「つながり」のことです。

環境を学ぶということは、「つながりをたしかめる」ことです。

まずは、わたしたちが行動してみましょう。

きっと、環境はこたえてくれるはずです。

わたしたちがずっと幸せでいることは、

環境もずっと幸せでいるということなのです。

みんなが幸せでいるために・・・あしたも笑顔でいるために。



◆◆◆ パソコンを使って、環境学習にトライ！ ◆◆◆

環境教育デジタル教材「トライくんと一緒に環境について考えよう」は、下のアドレスから入れます。「環境クイズにトライ！」や「こども環境家計簿(自動計算版)」は、このページにあるので、ぜひチャレンジしてみてください。 <http://www.city.higashiosaka.osaka.jp/220/220040/publicity/environment/index.html>

《インターネットでのさがし方》 東大阪市のホームページ⇒各課のページ⇒教育委員会事務局⇒学校教育推進室のホームページ⇒デジタル教材「トライくんと一緒に環境について考えよう」